

## 船頭さんの使った用具・日用品

船が運行するときに積む道具や日用品は、必要最小限度にとどめていたようですが、運行のために使う道具や積荷の運搬用具、また船頭さんが身につける防寒具や雨具、着替えなどが積まれていました。

それぞれに、当時の人々の苦勞、工夫がみられます。



ヒキツナ

大船を上流に引っ張り上げる時に使う細い麻（綿）製の綱。



カンナギ

大船を運行するときに使う弁当箱でヒノキ材の曲げ物。



アカトリ

アカとは水のことである。船底の汚れを洗い流すために、水汲みや水汲み出しに使う道具。



テワラ

ワラ製で内側に布をあて補強してある手袋で、厳寒期に船頭さんが使ったもの。



アシナカ

船を上流にヒキツナで引っ張る時に船頭さんが履いた爪先だけで歩くワラゾウリ。

## 太田川の舟運

太田川は、デルタのまち広島を生み、城下町広島の発展を支えてきました。

およそ400年前、毛利輝元がこのデルタの地を選び城を築いたのは瀬戸内海<sup>きず</sup>の海運と太田川の舟運に着目したからだと言われています。

太田川の川船は、広島城下と内陸部を結ぶ物資輸送の大動脈として大きな役割を果たしてきました。川船の数も年々増加し、船大工さんも多くなりました。

橋は、デルタの砂州<sup>さす</sup>を結ぶのにはなくてはならないものでした。しかし、江戸時代には軍事的、政治的な面から橋をかける事に対して厳しい制限<sup>きびせいげん</sup>がありました。橋のない交通の要所には、渡し場が設けられ渡し船が行き来しました。明治以降、太田川の各所に橋がかけられるようになると、渡し場は次第に姿を消していきました。

広島城の築城<sup>ちくじょう</sup>を契機<sup>けいき</sup>に盛んになった太田川の舟運は、長い間物産の輸送に活躍しましたが、明治の中頃から道路や鉄道網などの整備が進んだこと、ダム建設による太田川の水量が減少したことなどにより舟運が次第に衰退していきました。

## 学習の手引

### 第19号

# 太田川の舟運



太田川の上流にむかう大船 安佐北区 武田 勇 氏提供

## 広島市郷土資料館

〒734-0015 広島市南区宇品御幸二丁目6番20号

☎ (082) 253-6771

# いろいろな川船

川船は、川の深さや流れの速さ、用途によりさまざまな工夫をこらして多くの種類の船が作られました。

## 1 大船

大船は、荷物を運搬する専用船でオクブネとも呼んでいました。大船には、オモテノリとトモノリといわれる二人の船頭さんが乗っていました。



安佐北区 武田 勇 氏提供

オモテノリは船首で主にカイを使い、トモノリが船尾で櫓を漕ぎます。豊水期には薪を600～800束積む事が

できるような大きな船もありました。大船は、可部より上流から薪・炭などの燃料の輸送が主でしたが、農産物や林産物など生活物資と風呂釜などの鉄製品も運んでいました。

山県郡安芸太田町坪野あたりでは、前日積荷し翌早朝に広島へむけて出発、昼前に広島市中区寺町付近の雁木に着き荷揚げしていま

した。

帰路には、午後になってきまって吹いてくるマジ(南風)を利用して帆走していました。風の無い時や急流を上る時は、船頭さんが船にある引綱を肩に当て、アシナカをはいて引船をしました。

## 2 グリブネ(砂利船)

グリブネは、不動院付近(牛田)の河原で採取したグリ(小石)を積んで広島に下るのが仕



備考

上木(じょうき) 上等のまき  
荒芋(あらそ) 麻の皮をはいでほしたのもの  
扱芋(こぎそ) 麻を煮て水の中ですごき長い繊維にしたもの  
大束(だいそく) 松のまき  
櫓(ほた) 小枝

事でした。広島城築城以後、次々と進められる干拓事業や護岸の整備で活躍しました。

## 3 肥船

肥船は、農業専用船と呼ぶのがよいのかも知れません。野菜の主産地川内を中心に多く見られました。野菜を市場に運び、帰りに野菜の肥料となるし尿(下肥)を運んでいました。

## 4 大八船

大八船は、渡し船として使われました。牛や馬を乗せたり、対岸が火事の際は手押し消防ポンプ車を乗せたりもしました。

小さな集落で、特に渡しでの往来の少ない場所では、船頭を必要としないクリブネが使われました。対岸までロープを張り、手で繰り寄せて自ら運航するのです。

## 5 サイリ

サイリは、アユをとるための漁船であり、アユ釣りやアユの建網漁などに使われます。船の航行はサオが使われますが、急な瀬を上る時などはヒキヅナで引っ張り上げられることもあります。

## 6 チャンコ

チャンコは、網打ちの専用の漁船でサイリよりやや長さが短く船首が広がっており、船首から網打ちが容易にできるようになっています。